

# ドイツ・バイエルン州 調査ミッション報告会

ものづくりドイツの底力 ～製造立国、復活の条件とは～

ドイツの製造業に学ぼう・・・。そんな動きが世界で広がっている。多くの先進国の産業構造がサービス業にシフトする中、むしろドイツは技術革新を進め、製造業の比重を高めた。

ドイツは日本と同様、製造業を主力産業とし、人口減少・少子高齢化が進んでおり、日本と規模や産業構造など共通点も多い。1989年に東西ドイツが統合したことにより、西ドイツに比べ生産性が約1/3の東ドイツの約2,000万人を抱え込むことになった。その結果、景気が大きく落ち込み、「欧州の病人」(Sick man of Europe)と呼ばれた。しかし、今やユーロ圏で最強の経済力を持ち、「欧州経済のエンジン」、「独り勝ちのドイツ」と呼ばれるまでに経済復興に成功した。

本調査では、その中でも特に経済復興が著しいバイエルン州・ミュンヘン、レーゲンスブルグの産業支援機関、産業クラスター並びに公設試験研究機関を訪問し、燕三条地域の産業施策への適用や地域企業との連携可能性などについて現地で得た情報をご報告いたします。

【日 時】 平成27年 **5月19日(火)** **14:50~16:00**

【会 場】 燕三条地場産業振興センター（メッセピア）5階 総合研修室①  
（三条市須頃一丁目17番地）

	内 容
14:50~14:55	開会挨拶 (一財)燕三条地場産業振興センター 専務理事 塩浦 時宗
14:55~15:50	① ドイツ連邦共和国バイエルン州調査ミッション報告(約40分) (一財)燕三条地場産業振興センター 産業振興部長 佐藤 一男 ② 調査団参加メンバーからの報告(約15分)
15:50~16:00	質疑、ディスカッションなど

【申込み方法】 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

【参加費】 無料

【申込締切り】 平成27年5月18日(月)

【申込み・問合せ先】 燕三条地場産業振興センター 産業振興部 (担当: 佐藤・椿)

[TEL:0256-35-7811](tel:0256-35-7811) [FAX:0256-32-0447](tel:0256-32-0447)

## 参加申込書

会社名:	住所:
TEL	FAX
所属・役職	氏名
所属・役職	氏名